

愛が溢れるまちづくり委員会

基本方針

委員長 上田 成晃

1 鳥栖市は他県や近隣地域からの移住もあり緩やかにではありますが人口増加も進み、九
2 州のかなめとして防災拠点のさらなる構築やスポーツ振興が見込めるまちづくりが可能で
3 す。今やネットが生活の一部となり地域住民同士のつながりが希薄化する中、J C I 鳥栖
4 が他団体や他 L O M との交流を深めることでメンバー一人ひとりが見識を広げ、情報や地
5 域住民の声を行政に届け官民一体となり地域課題解決に向けた組織の構築が必要です。

6 まずは、プロスポーツチームと共存する魅力あるまちとするために、J C I 鳥栖が地域
7 住民に対し、プロスポーツチームや選手との交流を図れる場を設け、プロスポーツを身近
8 に感じることで、地域住民にスポーツの価値と魅力を浸透させていきます。そして、J C
9 I 鳥栖が力強い組織としてさらにスキルアップしていくために、J C I 佐賀と 2 0 2 5 年
10 に行われる全国大会の意見交換の場や J C I 奄美大島との友好 J C 締結にむけた交流の場
11 を設けることで、メンバー一人ひとりの知見向上、L O M 同士での関係構築を図ります。
12 さらに、災害時に地域住民を誰一人取り残さない安全なまちにするために、J C I 鳥栖が
13 中心となり、行政や民間団体との情報交換や協定締結にむけ防災や減災について発信する
14 場を設けることで、地域住民の防災に対する意識醸成や、災害支援時に迅速に対応できる
15 体制を整えます。また、当事者意識を高め地域愛を醸成していくために、鳥栖市長選挙に
16 伴う公開討論会を鳥栖市民に向けてハイブリットによる形式で若者にも視聴する機会を構
17 築し、鳥栖市民全体の選挙に対する意識の向上や若年層の投票率の向上にも繋がります。

18 J C I 鳥栖が住み暮らすまちや地域住民に公共心でさまざまな種をまくことで、J C I
19 鳥栖の存在意義を示し、地域住民一人ひとりがさまざまなまちの魅力や問題を知り、さら
20 に寄り添い助け合うことのできる愛あるまちを目指します。

21

22 <事業計画>

- 23 1. プロスポーツチームと共存する魅力あるまちづくり事業の構築
- 24 2. 見識を広げスキルアップのための他 L O M との交流事業の実施
- 25 3. 住み続けられるまちづくりに向けての防災拠点としての構築
- 26 4. やよい祭り、まつり鳥栖の参加・協力
- 27 5. 当事者意識醸成のための公開討論会の実施
- 28 6. 全会員による会員拡大の継続（全員）